

野生動物から作物を守るために

◆野生動物による農作物被害と対策

市内ではイノシシやハクビシン、アナグマ、ヌートリアなどの野生動物による農作物の被害が増加しています。野菜や果物、とうもろこし、水稲など、さまざまな農作物が被害に遭っています。

本市は、農家・猟友会と連携して、野生動物の捕獲、調査を行い、被害防除の体制づくりに向けた取り組みを行っています。

イノシシについては、愛知県や豊橋市と共に「渥美半島野生イノシシ捕獲根絶協議会」を結成し、捕獲わなの増設、生息範囲の調査、移動防止のための柵の設置など、根絶に向けた活動に取り組んでいます。

◆農作物を守るために

農地周辺のやぶや草のかげは、野生動物にとって身を隠す場所になります。周辺の草刈りで見通しを良くしておきましょう。



●わなにかかったイノシシ

また、農作物残さを放置すると、野生動物の餌場になってしまいます。適切に管理して、野生動物が近寄りにくい環境を整備しましょう。

農地に電気柵を設置することも有効です。ただし、強い電気が流れる危険な道具でもありますので、事故が起きないように適切な管理をお願いします。

これらの野生動物対策は、地域で連携して取り組むことで、より一層の効果を発揮します。日本一の農業を守るためにも、協力して被害を減らしていきましょう。

◆野生動物の捕獲には許可や免許が必要です

大切な農作物に被害を及ぼす野生動物ですが、むやみに捕獲することはできません。野生動物は鳥獣保護法で保護されているため、捕獲をする際には捕獲許可や狩猟免許が必要となります。

◆狩猟免許の取得に対する補助金があります

本年度から「田原市狩猟免許取得支援事業補助金」を新たに設けました。愛知県が行う狩猟免許の試験に合格し、本市で有害鳥獣の捕獲活動に従事する意思のある方に対し、狩猟免許取得のための講習会の受講料を補助します。

詳細は、お問い合わせください。

今月の花

9月の

渥美半島の花と鉢花

輪菊

(花 / 出荷時期: 通年)

花ことば

高貴・高潔

皇室の紋章に使われており日本を代表する花です。全国1位の生産量で約2億8千万本出荷されています。

花



ポットマム

(鉢花 / 出荷時期: 8月~11月)

鉢

花ことば

高潔

欧米で改良された洋風のキク。華やかさの中に和の雰囲気を感じさせます。約1万1千鉢出荷されています。

